

コラム 市内で都市養蜂

名古屋の都心で養蜂というと、どこで？なぜ？と思われる方もいるのではないのでしょうか？

ミツバチは花の蜜を集めて、その蜜を女王バチや幼虫が越冬するための餌にしますが、都市には蜜を生み出す花や木がある公園があり、農薬による影響も少ないため、意外にも養蜂に適した環境となっています。

名古屋市内ではビルの屋上などで、2010年頃から都市養蜂が行われています（右図）。各団体は互いにミツバチの融通を行うなど、協力・連携し活動しています。

また、養蜂は、花粉媒介の観点から生物多様性や農業にも大きく貢献しています。ニンジン、キャベツ、リンゴ、サクランボなどの野菜や果物の受粉には、ミツバチなどの昆虫の存在が欠かせません。

さらに、都市養蜂は、まちづくりにも一役買っています。活動されているグループの方からは「ミツバチを育てることで町がきれいになった」、「ミツバチを通じて人と自然を考えるきっかけとなった」などの声もあり、人の意識を変えるきっかけにもなっています。単にハチミツを収穫するだけでなく、まちの魅力向上、生活環境の向上、環境教育の場の提供などにつながっており、取り組みに関わる人の輪も広がっています。

名古屋産のハチミツは、飲食店等で提供されており、地域の植物の特性や環境の違いで味が違います。こうした商品を選択・消費することで地域の活動を応援することにもつながります。

名古屋の都市養蜂グループ



提供 マルハチ・プロジェクト松良宗夫



マルハチ・プロジェクト（中区）

中区丸の内を中心に活動する有志グループ
<https://www.facebook.com/maruhachi>




名古屋学院大学（熱田区）

名古屋学院大学
<https://www.ngu.jp/land-nl/region-commerce/honey-bee/>



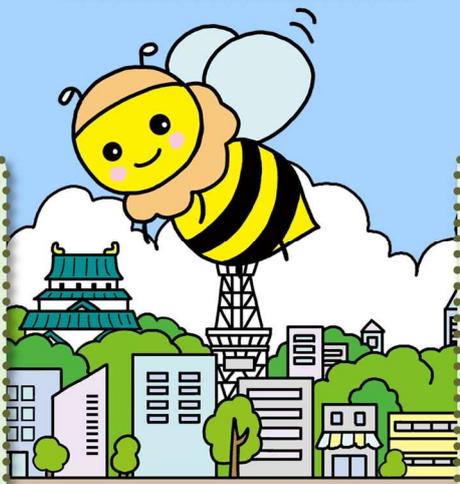

みつばちバーヤ（北区）

柳原商店街有志グループ
<https://www.facebook.com/profile.php?id=100031013306479>




笠寺ミツバチ & BeeGardenプロジェクト（南区）

笠寺商店街まちづくり活動の有志
<https://www.instagram.com/kasaderamitsubachi/>


なごや文化のみちミツバチプロジェクト（東区）

愛知商業高校ユネスコクラブ
https://instagram.com/aisho_honeygirls/

